



CREATE HOPE  
in the WORLD

# 吹田西ロータリークラブ

国際ロータリー第2660地区

## ウィークリー 2023-24



創立 1980.6.12  
事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階 TEL06-6338-0832 FAX06-6338-0020  
URL <http://www.suita-west-rc.org> E-mail [src@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:src@jasmine.ocn.ne.jp)  
例会場 新大阪江坂東急REIホテル TEL06-6338-0109 例会日 毎月曜日 18:00~19:00  
会長：阿部吉秀 幹事：坂本一成 クラブ会報委員長：近藤 亘

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

### 本日の例会

第1917回例会 令和6年2月5日  
今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」  
卓話 「『ChatGPT』について」  
伊藤 泰充 直前会長

### 前回の記録



### 会長挨拶

阿部会長



皆さん、こんばんは。  
若井奈美様、本日の卓話よろしくお願ひ致します。

今年度の私の方針で1つ達成出来てないことが有ります。それは会員増強です。

本日、皆さんには清水(大)会員増強委員長から、会員紹介の用紙が手元に行っていると思います。

現状の38名から5名増強し43名にして、次年度の紙谷エレクトに引き継ぎたいと考えております。是非とも皆さんのご協力で5名増強を図りたいので、よろしくお願ひ致します。

今日のネタは株価と為替の話ではなく、地震の話をしたと思います。

阪神淡路地震より29年を振り返ると、

1995年1月17日

阪神淡路大震災は、震度7で死者数6,434人、行方不明者数3人。

2011年3月11日

東北大震災は、震度7で死者数19,729人、行方不明者数2,559人で、特に津波による被害が多かった。

### 次回の例会

第1918回例会 令和6年2月19日  
今週の歌 「花嫁(はしだ のりひこ)」  
卓話 「ゴルフ界について」  
株式会社 HANA GOLF SPORTS 代表取締役  
大阪城北ロータリークラブ会員  
花ヶ崎光広様  
(堀クラブ奉仕担当理事ゲスト)

2016年4月14日

熊本地震は、震度7で死者数273人。

2018年9月6日

北海道胆振東部地震は、死者数43人。

2024年1月1日

能登半島地震では、震度7で死者数236人。

この29年間で、震度7以上の大地震が4回発生しております。

震度7以上ではないが、私たちの地元でも

2018年6月18日

大阪北部地震が発生しており、震度6弱で死者数6人。

そこで、能登半島地震発生後、約1か月弱経った現在の石川県の状況を調べてみました。

1/28現在で石川県では、死者233人で内15人は「災害関連死」の疑いが有ります。重傷者1,175人、避難者1万5,133人(24日午後2時)、住宅被害は能登地方中心に4万572棟、停電約4,400戸、断水約4万5,380戸、住宅被害5,000棟超の状況です。

また、特に被害の大きかった輪島市の被害状況も調べてみたところ、輪島市は人口23,118人で、世帯数11,357世帯で、死者数101人、住宅被害戸数1,866戸、停電戸数約1,700戸、断水戸数約10,000戸、避難者数3,130人で、ほぼ復旧出来てない状況です。

合わせて、輪島ロータリークラブのホームページも確認すると更新がされてない状況です。

また、建物の耐震基準も地震で都度見直しがされ、1981年以降に新耐震基準になり、2000年以降は現在の新・新耐震基準になっており、今回の能登半島の震災でも古い家屋が倒壊しております。

これを基準に、皆さんの自宅、社屋、社員宅、両親宅等が、いつの基準に基づき建築されたか？

1981年以前ではないか？を確認して下さい。

## 建築基準法と地震の関係

耐震基準の時代	年代	できごと
戦前～戦後	1920年	市街地建築物法施行
	1923年	(関東大震災)
	1924年	市街地建築物法の大改正
	1948年	(福井地震)
旧耐震基準	1950年	建築基準法制定 震度5程度までの地震で修復可能、倒壊なし
	1959年	建築基準法施行令改正
	1978年	(宮城県沖地震)
新耐震基準	1981年	建築基準法施行令大改正 震度6強～7の大規模地震で倒壊なし、震度5強程度までの中規模地震で軽度のひび割れ程度
	1995年	(阪神・淡路大震災)
2000年基準 (新・新耐震基準)	2000年	建築基準法改正 新耐震基準に加え、地盤調査の実施・接合部の金物使用・耐力壁バランス
	2011年	(東日本大震災)
	2016年	(熊本地震)

今日の会長の挨拶とさせていただきます。

## 幹事報告

坂本幹事



- ロータリー米山記念奨学会より特別寄付金対象の感謝状が届きましたので、例会中に回覧致します。  
〈表彰年月〉  
2023年12月 表彰回数 第45回 米山功労クラブ
- ロータリーの友2月号と、(株)クマヒラ様より「抜萃のつづり」を会員各自のボックスに配付しています。
- 本日、例会後に1月度理事会を開催しますので、理事の皆様宜しくお願い致します。

## ゲスト紹介

親睦活動委員会 瀧川(健)副委員長

ゲストスピーカーとして、株式会社F・Link 代表取締役 若井奈美様にお越し頂いております。本日の卓話よろしくお願ひします。

メイクアップ、その他のお客様はいらっしゃいません。本日の例会をごゆっくり楽しんでください。

## お誕生日のお祝い 2月

会 員	会員夫人
小川会員	小川会員夫人
瀧川(紀)会員	木田会員夫人
村井会員	近藤会員夫人
	佐々木会員夫人
	杵本会員夫人

## ご結婚のお祝い 2月

合田会員夫妻	高木会員夫妻
村井会員夫妻	

## 出席報告 出席委員会 橋本(芳)委員長

- 会 員 数 38名 出席会員数 31名
- 来 客 1名 本日の出席率 91.18%
- 1月15日の出席率(メーカー含む) 100%

## 会員増強委員会 清水(大)委員長



1月23日に皆様へメールをお送りさせて頂きました、会員増強に向けての再度のお願いです。

年が明け、今年度も残すところあと半年となりました。

今年度の現状は、会員増1名、今年度中入会予定者1名となっておりますが、目標の5名増を何とか達成すべく、「減らしてたまるか大作戦」を実施致します。

皆様に、友人知人、仕事関係の知人、お取引先、ご近所の方等々の情報、ご紹介していただきたく、入会は難しそうかな～と思われる方でも結構です。

ご紹介の中から、色々な繋がりを模索して会員増強に繋げていければと思います。

本日、ボックスに、記入用紙を入れております。お名前、職業・会社名、可能であれば出身校をご記入いただき出来ましたら3名以上のご推薦をお願い申し上げます。

現在3名の会員から、合計9名の情報をいただいております。

2月5日(月)例会までに記入して頂き、清水大吾まで提出いただくか、メールで送付お願い致します。

最悪、それ以降でも結構ですが、何卒、ご協力の程よろしくお願ひ致します。1回次年度理事会を開催しますので、理事の皆様、ご予約のほど、よろしくお願ひ致します。

- 佐藤会員 大相撲「青山台場所」が2月20日に開催されます。皆さんよろしく！
- 瀬川会員 若井様、本日の卓話よろしくお願ひします。
- 西村会員 先週、株主総会が無事に終わりました。東急REIホテルの皆様へ感謝します。
- 堀会員 次週、例会欠席のお詫びです。チャットGPTの卓話が聞けず残念です。

本日のニコニコ箱	12,000円
累計のニコニコ箱	997,580円
本日のニコニコB	0円
累計のニコニコB	37,000円



“働くことを諦めない”を支援する！  
officeほけん室とは  
～仕事と介護等の両立支援の重要性～

株式会社F・Link 代表取締役 若井 奈美 様

株式会社F・Linkの若井と申します。

この様な活気の溢れる場に、ご招待いただき誠にありがとうございます。

貴重なお時間を戴いており、私の方からは「働くことを諦めない」をテーマに、移動保健室のご紹介と仕事と病気や介護の現状と活動内容のお話をさせていただきます。

私は看護大学を卒業後、当初は大学の救命救急センターで看護師をして臨床経験をした後、保健師として豊中市の保健所で勤務して病気予防の仕事をし、また健康保険組合にも従事し、その後は企業の従業員の方を対象に、企業側から心と身体の健康づくりを支援してきました。このような仕事の経歴で看護師・保健師・公認心理師等の国家資格を取得しました。

職場を変わり感じたことは、一人の人の健康に対し各組織間で連携されておらず、ぶつ切り状態で有るのを感じました。

待っているのではなく、出向くサービスで繋げられるのではと思います、安定した職を捨て2018年に株式会社F・Linkを設立し、オフィス保健室代行サービスを実施するため起業致しました。全国初のキャンピングカーでの移動保健室を実施することにより2021年のコロナ禍では医師や看護師もワンチームで同乗し、豊中市の「おとどけ！ワクチン接種カー」として地域社会に機動的に活躍貢献出来てテレビの取材も有りました。内部にベッド・保冷庫・手洗い設備も有り、これはワクチン接種には有効に活用出来ました。

近年は日本が抱える構造的な課題としては、生産年齢人口の減少と従業員の高齢化で人手不足になっており「従業員の健康維持・増進」が、企業が主体的に取り組む重要な課題になっており、企業が積極的に従業員の心身と健康維持に努めると健康優良法人に認定され、新卒生の採用に有利になり、銀行融資や公共入札では加点され社会的信用度が増し、従業員の定着率も良くなりインセンティブが増える一方で、ペナルティーも厳しくなり労働問題や安全配慮義務違反として企業名が公表される状況に有ります。

F・Linkが提供しているサービスの「officeほけん室」は、社員様の健康支援やご家族の介護相談等、多様で深刻化した健康問題に対して、幅広い分野の専門家が1チームで、働く人の心身ともの健康づくりのサポートをする会社組織の機動性の有る保健室です。

次に仕事と介護について現状をお話しさせていただきます。

国民生活に関する世論調査で、1974年以前は心の豊かさより物の豊かさを望んでいたが、1979年ぐらいから人々の価値観が大きく変わり、物の豊かさより心の豊かさを望むようになり、仕事中心は美徳とされず心の安定や家庭の幸せが近年重視され、企業の福利厚生では育児や介護支援が重視されるようになっております。

働く人の健康問題は、目に見える問題から目に見えにくい問題に変わりつつあります。

1970年代は、腰痛、頸肩腕障害、じん肺、振動病等、目に見える健康問題が主であったが、1980年代になると長時間労働による過労死、生活習慣病、1990年代になるとパワハラ、いじめでうつになり過労自殺するようになり、都度法整備され訴訟も増えて「労災」認定もされ、メンタルヘルスが非常に重要になってきております。

これからは介護・育児による生活問題が中心になりつつあります。

心の問題は、産業医だけでなく心の問題の専門家をはじめとする各分野の専門家と連携して問題解決が必要になります。

介護離職者の統計を見ると、2009年に5万人いたのが、2017年で9万人を超え、現在約2倍以上に増加している状況です。

また、介護離職者の離職後の介護について、アンケートを取ると精神面では約60%以上が負担増と感じ、肉体面では50%以上が負担増と感じ、経済面においては70%負担が増えたと感じる結果が出ております。

離職後の再就職状況を見ると70%が再就職出来ず無職の状況に有り、これは介護期間の長期化に伴い年齢も上がり、再就職を希望していても実際の求職活動をされている方は半分以下の状況です。

また、有職者で介護についてアンケートを取ると  
1. 介護の為に休暇を取ると迷惑がかかる、  
2. 介護の費用がいくらかかるか不安、  
3. 会社の介護休業制度が解らない、  
4. 自分の仕事を変わってくれる人がいない等が上位を占めて、この問題は少子高齢化が進む中で今後も増加すると思われま。

これからの職場の健康づくりについて、当社のoffice保健室は、健康経営の専門家チーム（産業医、産業看護職、精神保健福祉士、管理栄養士、健康運動指導士、介護離職予防のケアマネージャー、休職者や復職者の相談が出来るキャリアコンサルタント）で産業保健全般について、仕事と介護の両立支援を実現出来るように介護支援プランを作成し、対象になる各種助成金を提案活用し、相談や気づける環境を日々提案提供しております。また、新しい試みとして「officeほけん室公式LINE」を会社ごとに作成し「気軽な相談窓口」として稼働しております。

今後も弊社F・Linkは「働くことを諦めない」を支援する！ officeほけん室 あなたの会社の保健室代行サービス「仕事と介護等の両立支援」をテーマに専門家チームで機動性を活かし活動してまいります。今後とも、よろしくお願ひ致します。

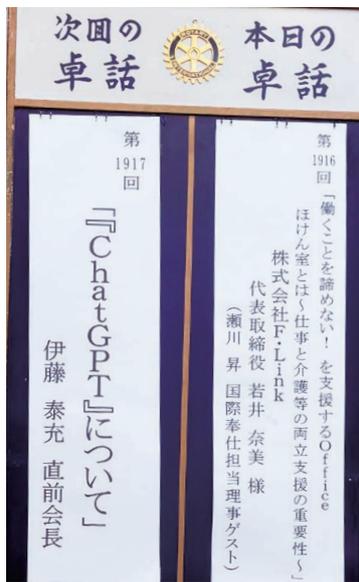


若井 奈美 様

本日の卓話よろしくお願ひ致します。



卓話 例会風景



本日の卓話内容



第45回 米山功労クラブ受賞



例会前の5分間ストレッチ体操